



碧南ロータリークラブ週報

第3018回例会 令和4年6月22日(水)

- 会長 新美 雅浩
- 幹事 栗津 康之
- 会場監督(SAA) 岡本 耕也

2021-2022 年度 国際ロータリーのテーマ

- 例会日 毎週水曜日 12:30
- 例会場 碧南商工会議所ホール
- 事務局 碧南商工会議所内 〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町 90
- TEL<0566>41-1100 FAX<0566>48-1100
- ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp>
- E-mail: info@hekinan-rc.jp



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

- 会報委員 石川鋼勇・鈴木 洋・藤関孝典・小林 尚

●本日のお弁当

大正館

会 長 挨 拶

皆さん、こんにちは。

本年度の最終例会になりました。沢山の会員の皆様にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。

二十四節気で言いますと、昨日が丁度夏至ということで、1年で太陽が最も高く昇って、昼と夜の時間の長さの差がなくなるということで、昨日は色々と報道がされておりました。

最近、キャンドルナイトというものがあるということを知りました。2001年にカナダで始まったそうで、夜に電気を消して、蝋燭に火を灯して色々と語り合うというイベントだそうです。

本日は最終例会ということで、この1年間にハプニングや想定外のことがございましたけれども、何とかここまでやってこれました。残り1週間ちょっとでございますので、想定していない何かが起こらないように努めてまいりたいと思います。何はともあれ役員・理事・各委員長・会員の皆様には感謝申し上げたいと存じます。

本日は役員挨拶ということで、森田副会長は欠席されておられますので、私と栗津幹事で1年間を振り返って反省をする機会をいただいております。私自身はこの1年間、大きな病気をすることなく、コロナ感染に十分注意しながらの毎日ございました。

ちょっと話が変わるんですけども、人間は何事にしても最初の一步を踏み出す勇気が必要であるとよく言われております。その後にそれを維持し続ける努力も大切であるとよく言われております。但し、どこまでそれを続けるのかという落としどころを十分に考えて用意しておくことが最も重要で、肝になるということ色々な歴史と史実が語っていることを皆様はご存じだと思います。ただ、その歴史というものが勝者によって書き換えられているこ



新美雅浩会長

とも色々と語られておりますので、事実はわからないんですけども、そういうことじゃないのかなぁと思います。それで何が言いたいかと言いますと、一度始めてしまいますと、無為に立ち止まって軌道修正することが非常に困難であるというのが現実でございます。

ロシアのウクライナ侵攻も毎日のように報道されておりました、世界経済に悉く影響が及んでおります。色々なところでこんなにも影響するのかなという状況になりまして、改めて世界が太い線で繋がっているということを痛感しております。

本日で最後の会長挨拶になりますけれども、1年間例会の冒頭で拙い話にお付き合いくださいまして、本当にありがとうございました。そして、本日の最終例会よろしくお願い致します。

幹 事 報 告

幹事報告をさせていただきます。

- ・ 高浜 RC より例会日変更のお知らせが届いております。
- ・ 知立 RC よりビジターフィー変更のお知らせが届いております。
- ・ 次回より引き出しの位置が変わりますので、引き出しの書類は全てお持ち帰りいただきますようによりしくお願い申し上げます。
- ・ 6月29日（水）は定款第7条第1節（d）による休会になります。
- ・ 次回の例会は7月6日（水）になります。



栗津康之幹事

委 員 会 報 告

<出席奨励ニコボックス委員会>

総会員数 62 名（内出席免除者 13 名の内出席者 11 名）出席者 53 名	
出席対象者 53/60 名	出席率 88.33%
欠席者 9 名（病欠者 1 名）	

<ニコボックス>

新美 雅浩君 一年間、ご協力を下さり、ありがとうございます。助かりました。残り1週間余りとなりますが、何も事件が起こらないように、毎日神仏にお祈りいたします。

森田 雅也君 副会長として、十分な仕事もできず、申し訳ない限りでした。1年間ありがとうございます。

岡本 明弘君 直前会長を勤めさせて頂きました。一年間、ありがとうございます。新美会長さん、栗津幹事さん、一年間お疲れ様でした。

栗津 康之君 一年間、幹事をつとめさせていただきました。皆様にお支えいただき、心

から感謝申し上げます。

平岩統一郎君

I. M. 実行委員会、1年間有難うございました。

長田 豊治君

I. M. 実行委員会幹事でお世話になりました。

木村 徳雄君

先日のゴルフ遠征参加した皆さん、ご苦労様でした。静岡浜松のコンパさんの規則を守るマスク事件がとっても楽しかったです。又、本年度碧南クラブ会長をはじめ役員の皆さんご苦労様でした。

新美 真司君

24年間お世話になりました。

伊藤 正幸君

新美会長をはじめ会員の皆様のおかげで、ガバナー補佐の職責を務めさせていただく事が出来ました。心より感謝申し上げます。

長田和徳会長エレクトが参加されたドローンレースを観戦しました。長田さん予選突破おめでとうございました。小林清彦さんお世話になりました。

角谷 信二君

クラブ奉仕委員長を務めました。一年間ありがとうございます。

清澤 聡之君

一年間ありがとうございます。次年度は幹事として、精一杯努力致します。

大竹 密貴君

この1年、多くのことを学ばせていただきました。ありがとうございます。

杉浦 保子君

職業奉仕委員長、一年ありがとうございます。皆様のご協力に感謝です。

鈴木きよみ君

青少年奉仕委員会、一年間大変お世話になりました。ありがとうございます。

岡本 耕也君

至らぬSAAでしたが、一年間ありがとうございます。

岡島 晋一君

一年間プログラム委員長として、御世話になりました。誠に有難うございました。

長田 康弘君

ゴルフ遠征、参加されました皆様には大変お世話になりました。ありがとうございます。新美会長は会長賞を出していただき、ありがとうございます。3年間のゴルフ幹事を終え、ホッとしています。

石川 鋼勇君

ゴルフ遠征では大変お世話になりました！ 会長賞頂きました。ありがとうございます！カツオ、遠州焼き、青ノリ君パワーでゴルフも絶好調でした～！

牧野 勝俊君

遠征ゴルフでは、岡本様、鈴木様に大変お世話になりました。おかげさまで…。

又、アイシンティルマーレも、今後共よろしく願いいたします。

鈴木 洋君

ゴルフ遠征で会長賞いただきました。新美会長ありがとうございます。そして、センパイ方々に大変お世話になりました。青のりとハイヒール、とてもおいしかったです。

最 終 例 会

「役員挨拶」

会長挨拶 新美雅浩会長



新美雅浩会長

改めまして、皆さん、こんにちは。

当クラブの63代目の会長を拝命しまして、この1年間、役員・

理事・委員長の皆様、そして、ここに見える全ての会員の皆様にご協力いただきまして、何とか責務を果たすことができつつございます。深くお礼を申し上げたいと存じます。残り1週間になりますけれども、気を引き締めて6月30日を無事過ぎればなと存じます。

RI会長のシェカール・メータさんは、本年度のテーマを「SERVE TO CHANGE LIVES: 奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」と掲げられて、ロータリーがより行動を起こして、行動を起こすことによって更なる成長が生まれるということを訴えておられました。

それを受けて、第2760地区ガバナーの杓名俊裕さんは地区方針を「チェンジロータリー新時代への成長に!」と掲げられました。「コロナゼロ・カーボンゼロ支援」ということをサブテーマに掲げられまして、それに重点を置いた活動をされておられました。

私は「不易流行」ということを1つの柱に掲げまして、クラブの伝統的な良いところは必ず残して、時代の流行によって変えなければいけないことは変えていくということで、そういったことをしっかりと見極めてこの1年間取り組んできました。特に今年度はコロナ禍がどうなっていくのかということが悩ましいところございまして、コロナ禍の3年目に入るということで、感染が収束するという期待感がございました。まず、現在は教室形式になっている例会を何とか私の年度の途中で島形式に戻して、交流ができるようにしようという思いでございました。また、コロナ禍で2年間懇親会をほとんど開催することができませんでしたので、それも従来通り開催できるように次年度の段階から栗津幹事と検討しておりましたけれども、年度が始まりますと、悉くそれが裏切られるような状態になりました。

9月に入りますと、感染が非常に拡大してきまして、いわゆる第5波による緊急事態宣言が発令されました。その頃になると、従来通りのガバナー公式訪問が予定されてたんですけども、人数制限をしたオンサイトとオンラインに分けたハイブリッド形式での開催という異例の事態になりました。また、今年度は9年に1度回ってくるガバナー補佐とIMを担当するということで、何かとその準備に向けて忙しい年度であったのかなと存じます。

年末には第6波という形で、IMの会場を変更せざるを得ない状況になりまして、碧南商工会議所で開催することになりました。いずれにしても、平岩実行委員長や長田幹事がリーダーシップをとっていただいて、IMの柱である大懇親会はできませんでしたけれども、皆様のご協力でしっかりと成功に導いたというふうに考えます。碧南RCの皆さんはここぞという時に総力を結集して、何とかその危機を乗り越えるといったことを改めて感じた次第でございます。

今年度は新たな試みとして、例会の動画をYouTubeで配信しまして、それを見ていただくことによってメイクアップの代わりにしようということで、碧南RCも実施しております。

先週、私は所用で休ませていただいたんですけども、その動画を見ると、しっかりと例会の風景や雰囲気が伝わってきますので、ご活用いただければと考えております。

もう1点、ロータリー奉仕デーを第2760地区でやることになりまして、ガバナー補佐を輩出するクラブが主管となって開催することになりました。明石公園で感染対策をしながら、来場者の方に風船カズラの種をお配りしまして、それを今植えることによってこの夏のCO2を削減していくという事業を高浜RCと合同で実施できたのも新しい試みだったのかなと考えております。

年忘れ家族会では3000回の記念例会という形で、コロナの感染が拡大する少し前に設営ができましたので、感染対策をしながら開催することができました。また、2年ぶりの開催になりますけれども、春の家族会も素晴らしい天候に恵まれて、コロナの感染拡大が収まりつつある状況の中で、とてものんびりと散策をする良い機会をいただきました。ありがとうございました。

そういった中で色々と事業をやってきた訳ですけども、唯一できなかった会員増強については皆さんにお詫びを申し上げたいと存じます。今年度は65名でスタートしたんですけども、5名の会員を失うことになりまして、次年度は60名でスタートすることになります。途中では皆出席を頑な続けられました山田純嗣大先輩が亡くなられてしまったという残念なこともございましたけれども、結局、5名の会員の減少を招いてしまいました。私も何とか1人入れたいなということで、色々とアプローチをしたんですけども、結果的に結び付くことができませんでした。ただ、皆さんがしっかりと種を植えていただいたと認識しております。その種が若い芽を出して、新入会員として近い将来碧南RCの仲間になっていただけるんじゃないかなと私は信じておりますし、期待をしている次第でございます。

今後も一会員として、微力ながら碧南RCの発展に繋がるような貢献をしたいというふうに考えておりますので、引き続きよろしくお願ひしたいと存じます。

最後になりますけれども、小さな小さな私を後ろから支えていただきました大きな大きな栗津幹事に感謝申し上げます。また、今日はお見えになりませんが、色々な知恵をいただきました森田副会長にも感謝申し上げます。お二人のご指導、ご協力を賜りまして、重ねて全会員の皆様のご協力、ご理解をいただきましたことに感謝申し上げます。1年間のお礼のご挨拶に代えさせていただきたいと存じます。

1年間ありがとうございました。

幹事挨拶 栗津康之幹事

皆さん、こんにちは。1年間大変お世話になりました。

本日は最終例会という締めの日でもあると思うんですけども、その締めの日にはJC時代に大変お世話になりました新美真司先輩と角谷修先輩が退会されるということで、新美先輩は憶えておられるかどうかわかりませんが、とあるゴルフ



栗津康之幹事

場から帰ろうとしていた時に引き止められまして、勧誘されてロータリーに入会したことを先程の新美先輩の言葉を聞きながら思い出しました。その先輩方がロータリーから居なくなってしまうのは非常に淋しいです。今後の人生をどうぞ有意義なものにさせていただきまして、健やかであってほしいというふうに思います。

先程の新美会長の話にもありました通り、山田純嗣先輩はロータリーの事業の中でご逝去されてしまったという大変残念な年ではありましたが、各先輩方が築き上げてこられた碧南 RC の DNA というものは、皆さんの中に脈々と生きていますので、それを糧に今後も皆さんは頑張っていってください。

今年はコロナ禍で事業が行われた訳でございますけれども、振り返れば 1 回だけリモートで、全ての事業を会員の皆さんのご協力をもとに全うできたと思います。1 年間協力し合いながら、責務を全うされたということに敬意を表するものであります。このコロナ禍での事業の形を作っていただきました昨年度の岡本会長や鈴木幹事に改めて感謝申し上げます。また、碧南の顔として PR していただきました伊藤ガバナー補佐、黒田幹事、大竹副幹事に心から敬意を表します。

皆さんは日頃から私を見ていますとお分かりになるかと思うんですけれども、私は非常にネガティブというかぐーたらというか、実は何にもやりたくないなと思っておりました。一方で新美会長は超ポジティブな方で、とにかくやり遂げるんだということで引っ張られまして、モヤモヤとしている中で、間瀬さんからはキビキビ、ハキハキと次から次へと指示が飛び出しまして、何だかんだ言っているうちに 1 年間全うできたのかなあということで、お二人には本当に感謝申し上げます。

私自身が勉強させていただいた 1 年間だったなあということで、深く感謝申し上げます。次年度の長田エレクト、清澤幹事にエールを送りまして、お礼の言葉に代えさせていただきます。

1 年間本当にどうもありがとうございました。

次回例会案内

令和 4 年 7 月 13 日（水）クラブ協議会「決算並びに予算報告」